

平成29年度 専門課程 大規模土砂災害緊急調査（前期：初動期）研修 実施計画

平成29年2月23日
建設部 環境安全技術研修官

1. 研修目的

土砂災害防止法が改正され、平成23年5月1日から高度な技術を要する土砂災害については、国が緊急調査を実施することになった。本研修は、緊急調査のうち初動期における調査等を実施するための砂防技術に関する高度な専門知識を修得させることを目的とする。

以下の各点を重点項目とする。

- ① 大規模土砂災害対策の動向・課題を把握するとともに、関連法規等の専門知識の修得
- ② 国が行う緊急調査の調査内容、実施方法に関する講義、計測・監視技術の演習等を行い、関連する高度な技術の修得

2. 対象者

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局の技術系職員で、砂防事業に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者

- ① 整備局等の課長補佐、建設専門官、係長又はこれと同等の職にあると認められる者
- ② 事務所の課長、出張所長又はこれと同等の職にあると認められる者
- ③ ①②の者と同程度の能力を有すると認められる者
- ④ 平成23年度以降の専門課程 大規模土砂災害緊急調査（後期：継続監視期）研修に参加し、同（前期：初動期）研修に参加していない者

3. 研修期間

平成29年5月22日（月）～平成29年5月26日（金）（5日間）

4. 研修定員

所属機関別構成は次表のとおり（実績は修了者）

		国土交通省	沖縄総合事務局	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
平成29年度	計画	24	1	—	—	—	25
平成28年度	計画	28	2	—	—	—	30
	実績	18	1	—	—	—	19
平成27年度	計画	28	2	—	—	—	30
	実績	15	1	—	—	—	16

5. カリキュラム

講義（基本科目、専門科目）、討議で構成する。
(別紙として教科目一覧表(案)を添付する。)

1) 教科目別時間表

講義	討議	その他(入校式、修了式等)	計
20.0	8.5	2.0	30.5

2) 討議

今年度のテーマについては、未定

《参考》昨年度のテーマ

研修前に各自が事前学習として整理した内容を班別で討議し、その結果をとりまとめ、全体討議で発表し意見交換を行う。

テーマ：「緊急調査に関する経験事例や疑問点、現地での対応策等」

6. テキスト代(予定)

25,000円

平成29年度 専門課程 大規模土砂災害緊急調査(前期:初動期) 研修 教科目一覧表(案)

※講師等につきましては、都合により変更もありますので予めご承知おきください。

(敬称略)

区分	講義No.	教科目	講師の所属・氏名	時間	講義概要
基本科目	1	大規模土砂災害対策のこれから	水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課長	1.5	土砂災害防止法の改正経緯を通じた現在の課題と対応、今後の動向
	小 計			1.5	
専門科目	2	土砂災害緊急調査と緊急情報	水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課 地震・火山砂防室 課長補佐	1.5	土砂災害緊急調査と緊急情報の伝達について総括的に解説
	3	危機管理とマスコミ対応	(有)シン 取締役社長 広報コンサルタント/シニアスクリプター 石川 慶子	1.5	災害対応時の危機管理全般に関する習得。特に記者発表等マスメディア対応を重点講習
	4	気象情報の効果的な活用について	気象庁 予報部 予報課 気象防災推進室 防災気象官	1.5	被害の生じる恐れのある時期の予測に必要な降水量の予測と活用上の留意点について
	5	緊急時に実施可能な地形計測技術について	国土地理院 地理地殻活動研究センター 地理情報解析研究室長	1.5	緊急調査時に活用される航空レーザー計測や航空写真測量の技術の概要とその精度について
	6	初動時の計測・監視技術及び演習	国立研究開発法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム 主任研究員	2.5	目視・機器を使用した距離・高さの計測方法の講習と、レーザー距離測定器の使用方法的な施設内での実測演習
	7	(仮称) 緊急調査へのUAVの活用	《検討中》	1.5	無人航空機(UAV: Unmanned Aerial Vehicle 通称ドローン)の緊急調査への活用について
	8	衛星画像データ判読技術	国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部 土砂災害研究室 主任研究員	1.5	衛星画像データの活用・判読における留意点
	9	土石流氾濫シミュレーション実習(1)	国立研究開発法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム 主任研究員	5.5	河道閉塞による土石流および降灰による土石流の氾濫計算シミュレーションプログラム使用方法的な修得(基礎及び初動期の計算例)
	10	地方整備局等への災害支援について	国土交通省 北陸地方整備局 立山砂防事務所 副所長	1.5	近畿地整にTEC-FORCE(高度技術指導班)として、2度に亘る活動の状況や、応急対策等を検討するにあたっての留意点など
	小 計			18.5	
討議	11	緊急調査 班別討議	国土交通大学校 建設部	6.0	
	12	緊急調査 全体討議	水管理・国土保全局 砂防部 砂防計画課 地震・火山砂防室長 国立研究開発法人 土木研究所 土砂管理研究グループ 火山・土石流チーム 主任研究員	2.5	
	小 計			8.5	
その他	13	入校式/修了式 ガイダンス、まとめ 等	国土交通大学校 教務課、建設部	2.0	
	小 計			2.0	
合 計				30.5	